

## 「切削加工における付着・凝着現象の実像と利用法に迫る」

開催日 平成23年3月14日(月)

企画:切削加工専門委員会

切削加工には、より一層の高速化・高精度化が求められているのですが、一方では環境やコストの課題をクリアする目的で工作物や切削液に添加できない元素が増えており、添加物を加えることによって手軽に高速化・高精度化を図るという手法に限界がはじめています。その主要因は工作物/工具界面に生ずる付着・凝着現象にあるのですが、付着・凝着現象の体系的な調査がなされていないために有効な対策案がすぐに出せるという環境はありません。そこで、切削加工専門委員会では「切削加工におけるアフィニティ」WGを立上げて有効な対策に結びつくような調査活動を進めてきました。その結果、付着・凝着現象に関する実像や環境、対策案や付着現象を逆手にとって利用する法などが少しずつ見えてきましたので、これを報告します。

開催日時 平成23年3月14日(月) 13:00 ~ 16:50  
会場 東洋大学 白山キャンパス 6号館6B13教室(P室)

## プログラム

時間	講演題目	講師
13:00~13:15	切削現象の多重世界的視座	中央大学 井原 透
13:15~13:55	凝着性と刃先転写性	広島大学 關谷 克彦
13:55~14:35	切削における工具面の摩擦と潤滑	東京大学 帯川 利之
14:35~14:40	(休憩)	
14:40~15:20	切削界面凝着に関する一考察	片山技術事務所 片山 昌
15:20~16:10	コーテッド工具におけるベラーグ生成	島根大学 臼杵 年
16:10~16:50	(Al,Ti)N系コーティング超硬エンドミルの高硬度材の高速切削性能	三菱マテリアル 一宮 夏樹

※※プログラムは都合により変更となる場合があります。最新情報は学会ホームページ<http://www.jspe.or.jp/>をご覧ください。

## 「地球環境計測へのメカノフォトニクスの展開」

開催日 平成23年3月16日(水)

企画:メカノフォトニクス専門委員会  
協力:知的ナノ計測専門委員会, MEMS 商業化技術専門委員会(予定)

地球的規模の課題である気候変動問題の克服に向けたグリーン・イノベーションが強力に推進され始めている。世界に先駆けた環境先進国を目指して、温室効果ガス観測技術衛星などの地球観測システムや、地球シミュレータなどの解析システムによる、地球観測・予測・統合解析技術の更なる強化が重要になってきている。本シンポジウムでは、グローバルな地球環境計測へのメカノフォトニクスの視点から観た新たな研究アプローチについて議論したい。

開催日時 平成23年3月16日(水) 10:00 ~ 12:00  
会場 東洋大学 白山キャンパス 6号館6B12教室(O室)

## プログラム

時間	講演題目	講師
10:00~10:30	赤外分光器による衛星からの温室効果気体計測	東京大学 今須 良一
10:30~11:00	超小型衛星網による地球観測体制の構築	東京大学 中須賀 真一
11:00~11:30	ハイパースペクトラル画像による環境計測(仮)	北海道工業大学 佐鳥 新 青柳 賢英
11:30~12:00	宇宙でのX線計測や地表観測用のレーザー高度計などへのMEMS技術の活用	JAXA宇宙科学研究所 三田 信

※※プログラムは都合により変更となる場合があります。最新情報は学会ホームページ<http://www.jspe.or.jp/>をご覧ください。

## 日本学術会議シンポジウム

開催日 平成23年3月14日(月)

下記日程で日本学術会議シンポジウムを開催いたします。詳細プログラムは学会ホームページ<http://www.jspe.or.jp/>をご覧ください。

開催日時 平成23年3月14日(月) 13:00 ~ 17:00 (予定)  
会場 東洋大学 白山キャンパス 6号館6B12教室(O室)  
参加費 無料